

ダイノフレックス・ルーフガード

● 製品番号及び容量

51115	5.0Kg
51315	25.0Kg

● ホルムアルデヒド放散等級

● 特 長

◆ 紫外線反射効率を高くした、水性弾性コーティング材です。ダイノシールのトップコート材として屋根用に開発されたユニークな塗料です。

◆ 完全乾燥後も塗膜の弾性は冬場でも300%の弾性を維持します。

◆ 屋根に塗装されると、紫外線を反射し表面温度より3~5℃内部温度は低くなります。

◆ 適切に処理された金属、木材、レンガ、コンクリートにも塗装できます。

◆ 耐水性に優れ、耐候性の高い塗料です。

◆ 超低VOC塗料であり、臭いが低く作業者にも負担が少なく、乾燥すればほぼ無臭になり、居住者にも負担が少ない塗料です。臭いで近隣からクレームもつきません。

◆ 大気中のNoxと反応して光化学スモッグを作る有害な溶剤を含まず環境に安全で、化学物質過敏症の人々にも安全で安心なトップコートで多くの実績と、中立第三者認証機関SCSの小型チャンバーを使用した質量分析試験でも有害化学物質の放散が世界のどの基準に比べても低いことが認証されています。

● 塗 装 条 件

塗装方法	ローラー	スプレー
希釈率(%)	—	—
希釈剤	—	—
準塗布量 Kg/m2/回	0.12~0.15	0.20~0.30

スプレーはLVLP想定です。
希釈率、標準塗布量は個々の条件で異なります。

● 乾燥時間／塗装間隔

乾燥時間	指触	30分~60分
	指圧	60分~90分
塗装間隔	8時間／最長7日間	

乾燥時間は常温での目安であり、塗装時の温度と湿度により異なります。

重ね塗りに長時間置いた場合には、表面の埃や汚れを確実に取り除いてから行います。

● 塗装方法及び注意事項

◆ ローラー、スプレーで塗装できます。スプレーが最も有効で推奨工法です。塗装の寿命と防水などの保護性は、適切な塗膜厚の確保が必要です。

◆ 改修の場合、旧塗膜の状況に応じ適切なケレン種で素地調整をします。ひび割れや穴、カビコケなどの生物汚染、油分などは確実に塗装前に高压洗浄などにより取り除き、乾燥させます。

◆ 原則的に水での希釈は不要です。もし必要な場合でも薄め過ぎには十分注意をしてください。

◆ 最良の性能を得るためには、できるだけ均一な膜厚が確保できるように注意して塗装します。乾燥塗膜で0.3~0.4ミリが最低量です。

◆ 常に2回以上の塗装が推奨です。塗装面のひび割れや穴は塗装前に確実に補修しておきます。

◆ 白色が標準です。調色することも可能ですが濃色が必要な場合は、標準色の白色ルーフガード2回塗装の上に、調色したエクステリアサテンペイントを塗装するシステムが最良の寿命が得られる塗装方法です。

◆ 屋根以外の外装壁などにも塗装できますが、塗膜が湿気を閉じ込めないよう湿度の高い日には塗装を避けます。

◆ 気温が8℃以下、塗料温度が5℃以下になる日や、湿度が85%以上になるような日には塗装を避けてください。外装では24時間以内に降雨や濃霧が予想される日には塗装を避けてください。

エイ・エフ・エム ジャパン株式会社

〒501-6331 岐阜県羽島市堀津町横手3丁目18-2

info@afm-j.com <http://www.afm-j.com>